



2015年7月30日
2015年12月期Q2 決算説明会資料

0.はじめに

1.Q2連結決算概要

2.マーケティング事業

3.FY2015業績予想修正

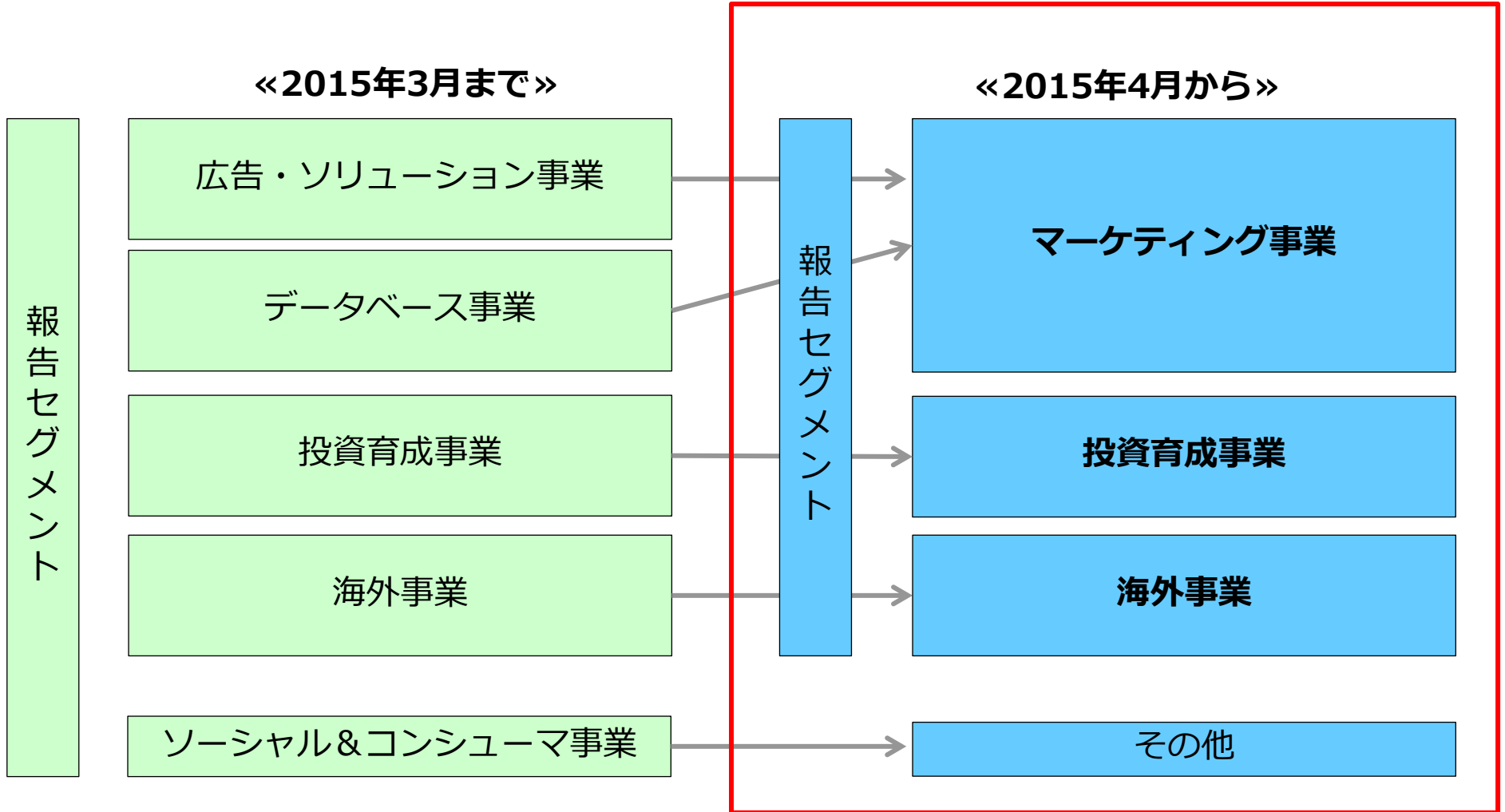
4.補足資料

*以降、特に記載なき場合、金額は百万円単位・単位未満切捨、パーセンテージは単位未満四捨五入にて表記しています。

0.はじめに

報告セグメントの変更

2015年4月1日 持株会社体制への移行を実施



※「ソーシャル&コンシューマ事業」および「全社費用」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントとして「その他」の区分に含んでおります。

1.Q2連結決算概要

1.Q2連結決算概要

連結業績サマリー

	2014Q2	2015Q1	2015Q2		
	実績	実績	実績	前年比	
売上高	15,158	16,397	16,278	+1,119	+7.4%
売上総利益	2,894	3,200	3,441	+546	+18.9%
販管費	3,017	2,836	2,986	▲31	▲1.0%
EBITDA	148	629	723	+575	約5倍
営業利益	▲123	363	454	+578	黒字化
売上総利益率	19.1%	19.5%	21.1%	+2.0P	—
営業利益率	—	2.2%	2.8%	—	—
経常利益	▲212	288	377	+589	黒字化
四半期純利益	▲550	120	53	+603	黒字化

セグメント別サマリー

マーケティング事業の継続的な収益性の改善

連結

売上高 : **16,278**百万円 (前年比**7.4%増**)
営業利益 : **454**百万円 (前年比**578百万円増**)

マーケティング事業

売上高 : **15,585**百万円 (前年比**9.5%増**)
営業利益 : **340**百万円 (前年比**91.4%増**)

売上総利益率過去最高18.9%、前年比1.3point

投資育成事業

売上高 : **392**百万円
営業利益 : **310**百万円

モバイルファクトリー株式の売却

海外事業

売上高 : **358**百万円 (前年比58百万減)
営業損失 : **10**百万円

セグメント別サマリー

連結

上期の進捗率高く、再び上方修正

マーケティング事業

2014年から取り組んでいる

- ▶ **案件別採算性の改善**
- ▶ **新規大型クライアント開拓**

着実な成果

投資育成事業

モバイルファクトリー株式売却により、
当初見込みを上回る売却益計上

1.Q2連結決算概要

セグメント別売上高・営業利益

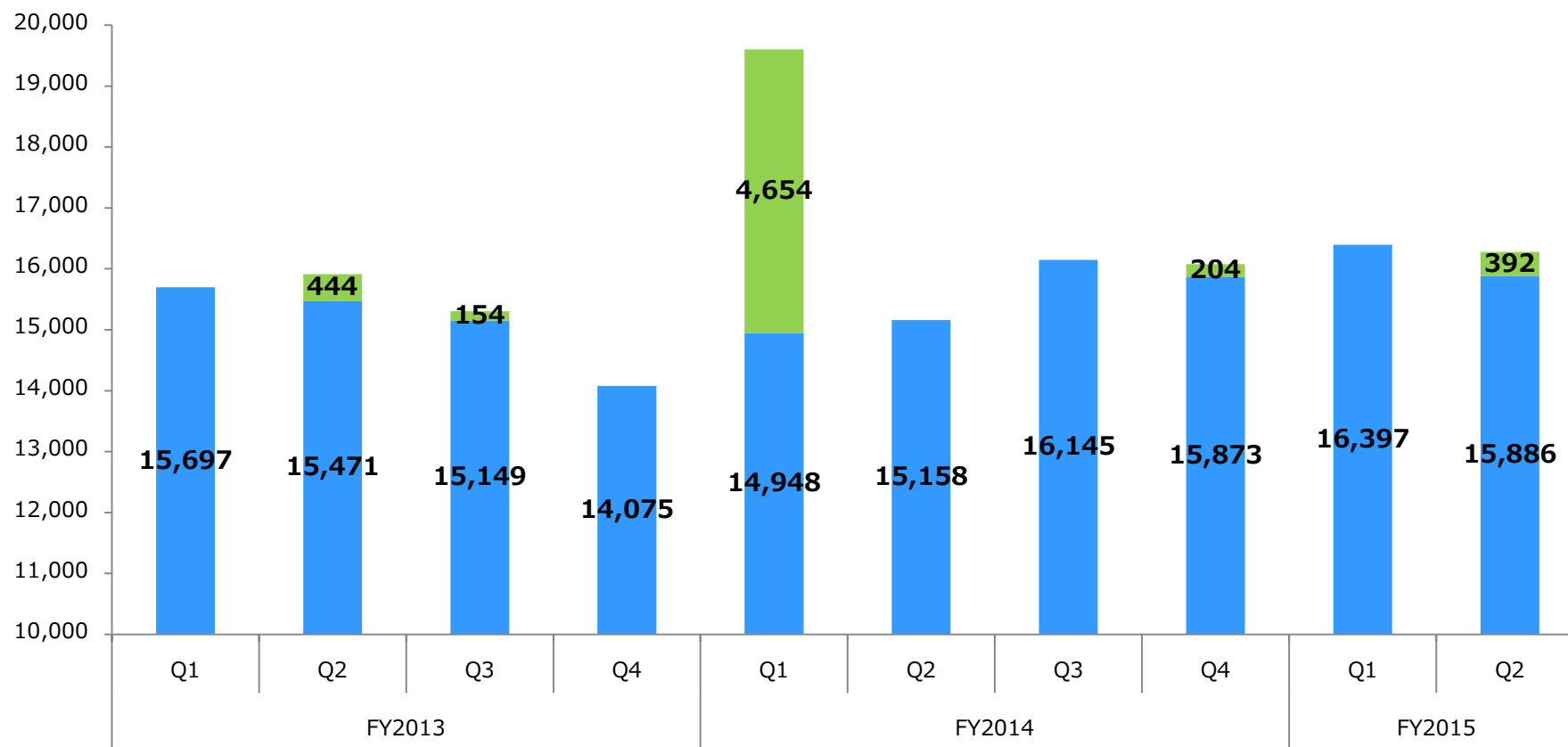
		2013				2014				2015		15Q1 対比	14Q 2対比
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2		
マーケティング事業	売上高	14,241	13,827	13,546	13,299	14,081	14,233	15,105	14,877	16,122	15,585	▲3.3%	+9.5%
	営業利益	540	382	229	461	125	178	298	289	633	340	▲46.2%	+91.4%
投資育成事業	売上高	0	444	154	0	4,654	0	0	204	0	392	-	-
	営業利益	0	224	60	▲11	4,482	▲15	▲31	▲60	▲55	310	黒字化	黒字化
海外事業	売上高	948	1,149	1,079	311	349	416	503	480	309	358	+15.8%	▲13.9%
	営業利益	▲52	▲46	▲54	▲12	▲46	▲70	▲2	0	▲29	▲10	▲65.8%	▲85.6%
その他	売上高	507	494	676	465	516	508	537	514	▲34	▲57	-	-
	営業利益	▲177	▲91	▲136	▲178	▲173	▲216	▲144	▲143	▲183	▲186	-	-
合計	売上高	15,697	15,915	15,303	14,075	19,602	15,158	16,145	16,077	16,397	16,278	▲0.7%	+7.4%
	営業利益	311	469	100	258	4,388	▲123	120	86	363	454	+24.9%	黒字化

※FY2013Q1実績は、電通商流分を除いた金額となっております。

1.Q2連結決算概要

売上高推移

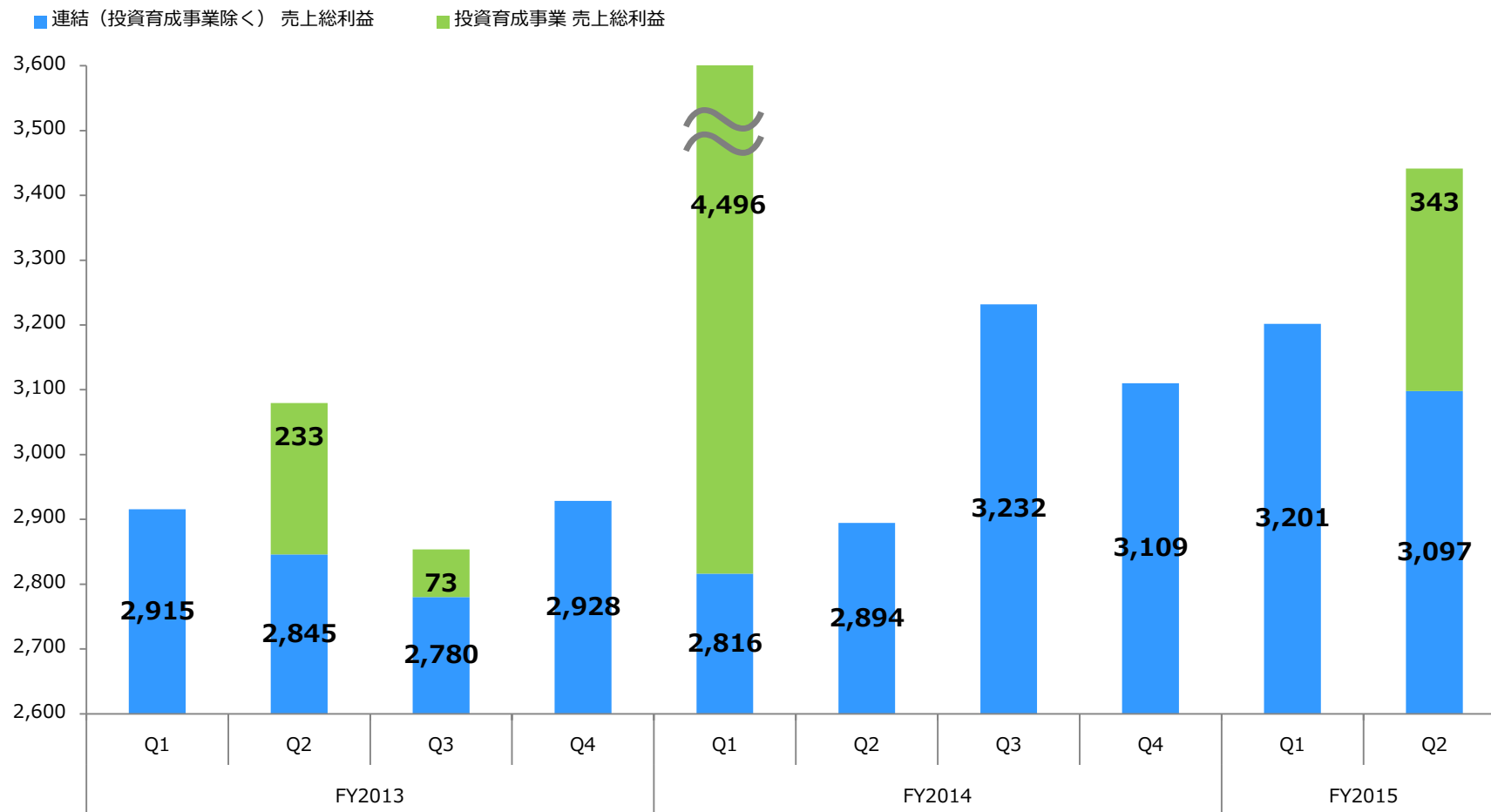
■ 連結（投資育成事業除く）売上高 ■ 投資育成事業 売上高



※FY2013Q1実績は、電通商流分を除いた金額となっております。

1.Q2連結決算概要

売上総利益推移

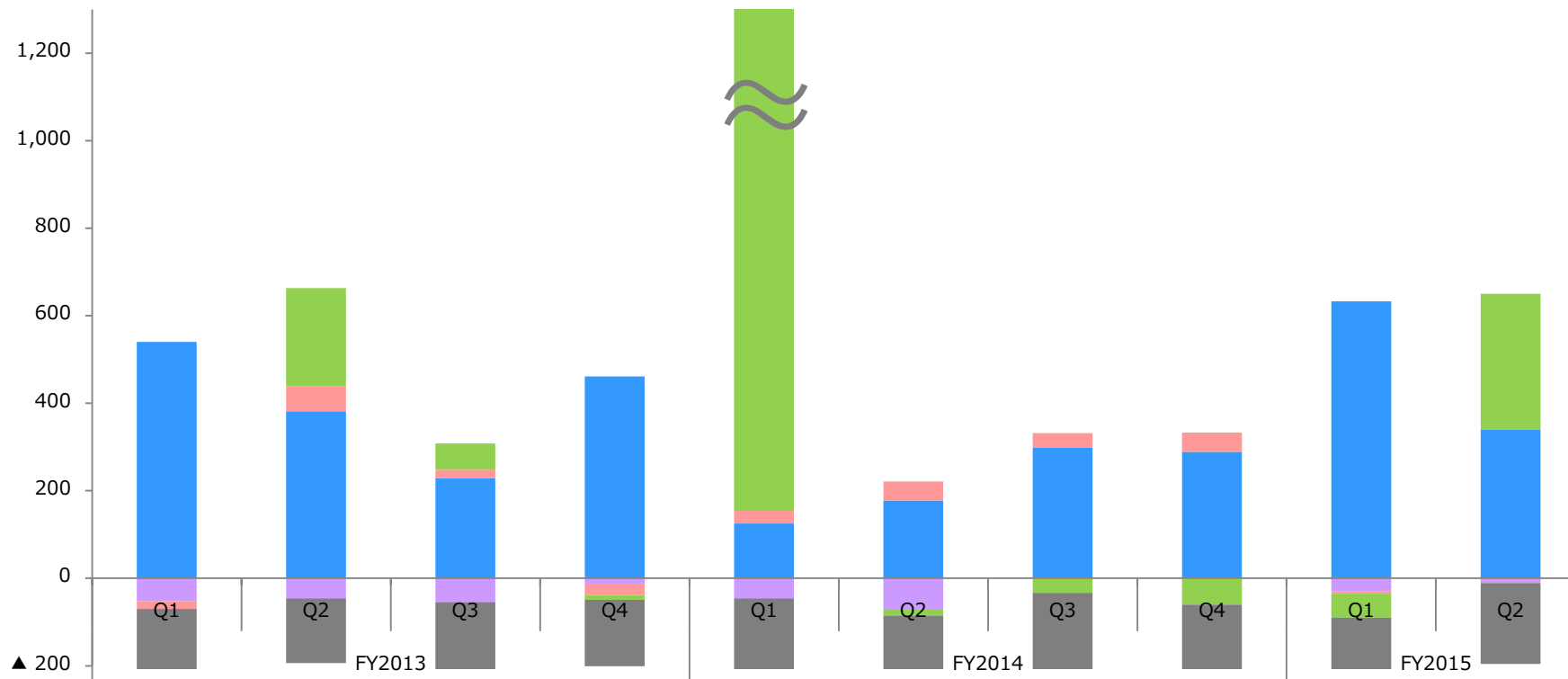


※FY2013Q1実績は、電通商流分を除いた金額となっております。

1.Q2連結決算概要

セグメント別営業利益推移

■ マーケティング事業 ■ 海外事業 ■ その他 ■ 投資育成事業 ■ 全社（調整）

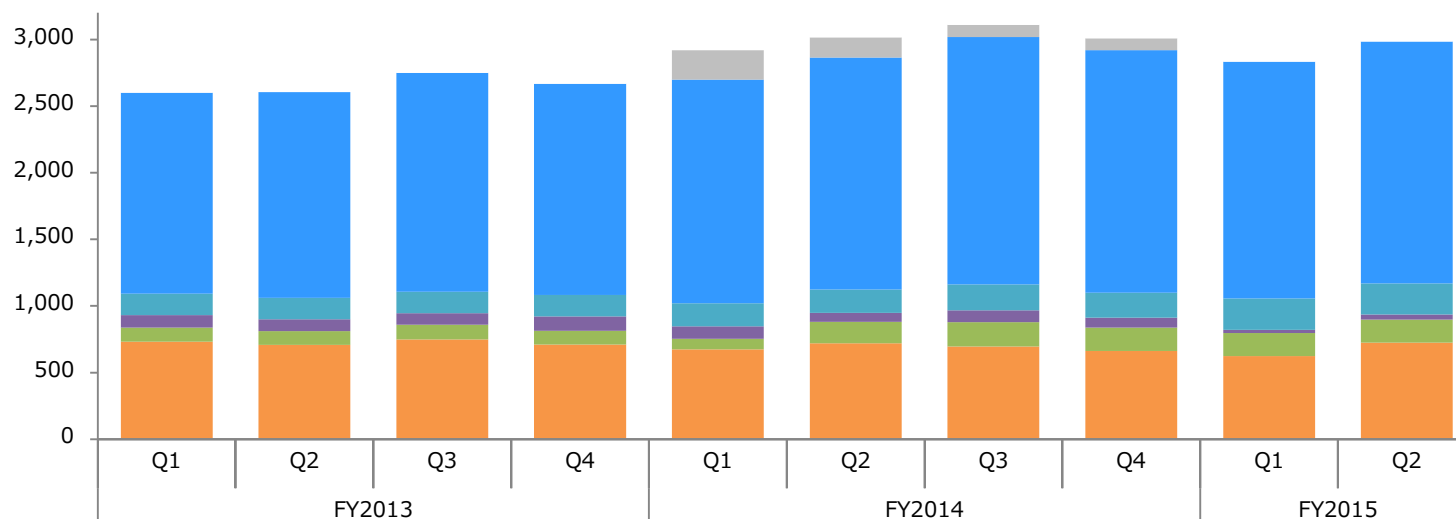


営業利益合計	311	469	100	258	4,388	▲123	120	86	363	454
営業利益合計 (投資育成除く)	311	245	40	270	▲94	▲108	151	146	419	143

※FY2013Q1実績は、電通商流分を除いた金額となっております。

1.Q2連結決算概要

販売管理費推移

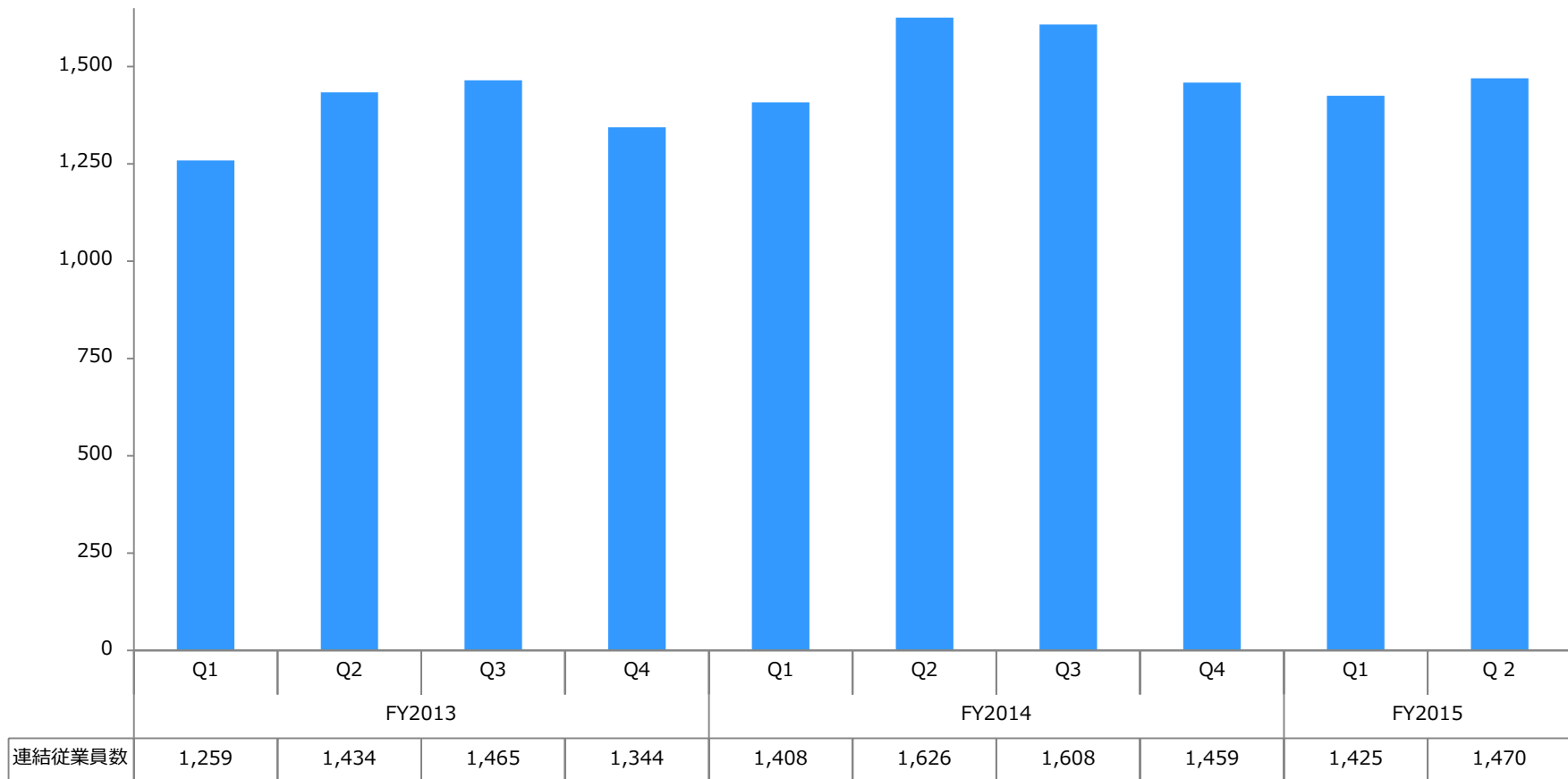


	FY2013				FY2014				FY2015	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
販管費合計	2,604	2,609	2,753	2,669	2,924	3,017	3,111	3,011	2,836	2,986
■ 単体社員還元 (賞与)					221	150	90	90		
■ 人件費	1,509	1,546	1,644	1,585	1,679	1,741	1,857	1,820	1,779	1,815
■ 賃料	161	161	161	161	173	177	195	186	234	235
■ 広告宣伝費	94	88	86	109	95	65	88	75	25	37
■ のれん償却+減価償却	105	103	110	102	78	161	184	176	172	174
■ その他	732	708	749	711	675	721	695	662	624	724

1.Q2連結決算概要

従業員数推移

※従業員には外部出向者および派遣社員は含まず

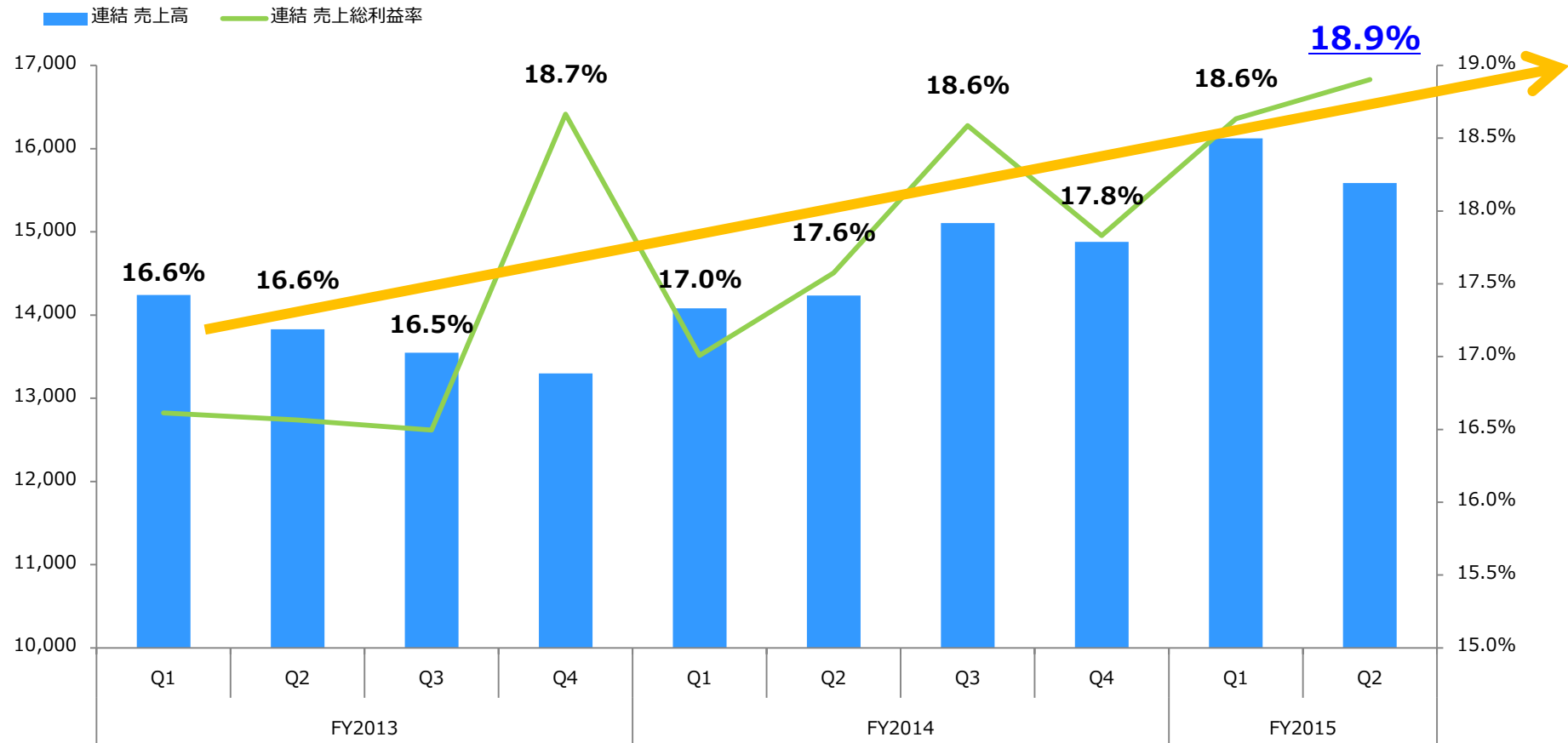


2.マーケティング事業

2.マーケティング事業

売上高・売上総利益率

過去最高の売上総利益率
前年比売上高+9.5%、売上総利益+17.8%増

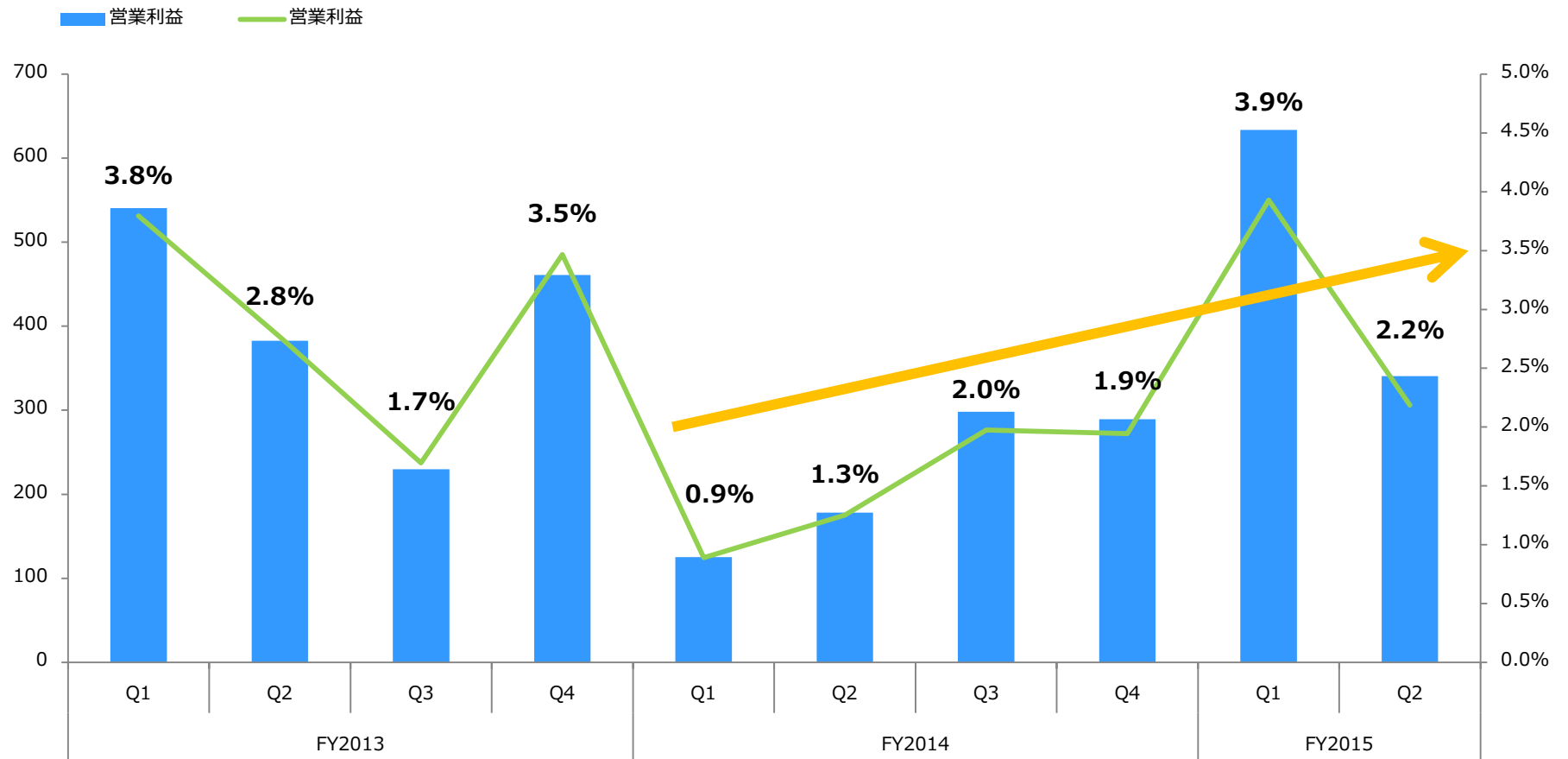


※FY2013Q1実績は、電通商流分を控除した金額となっております。

2.マーケティング事業

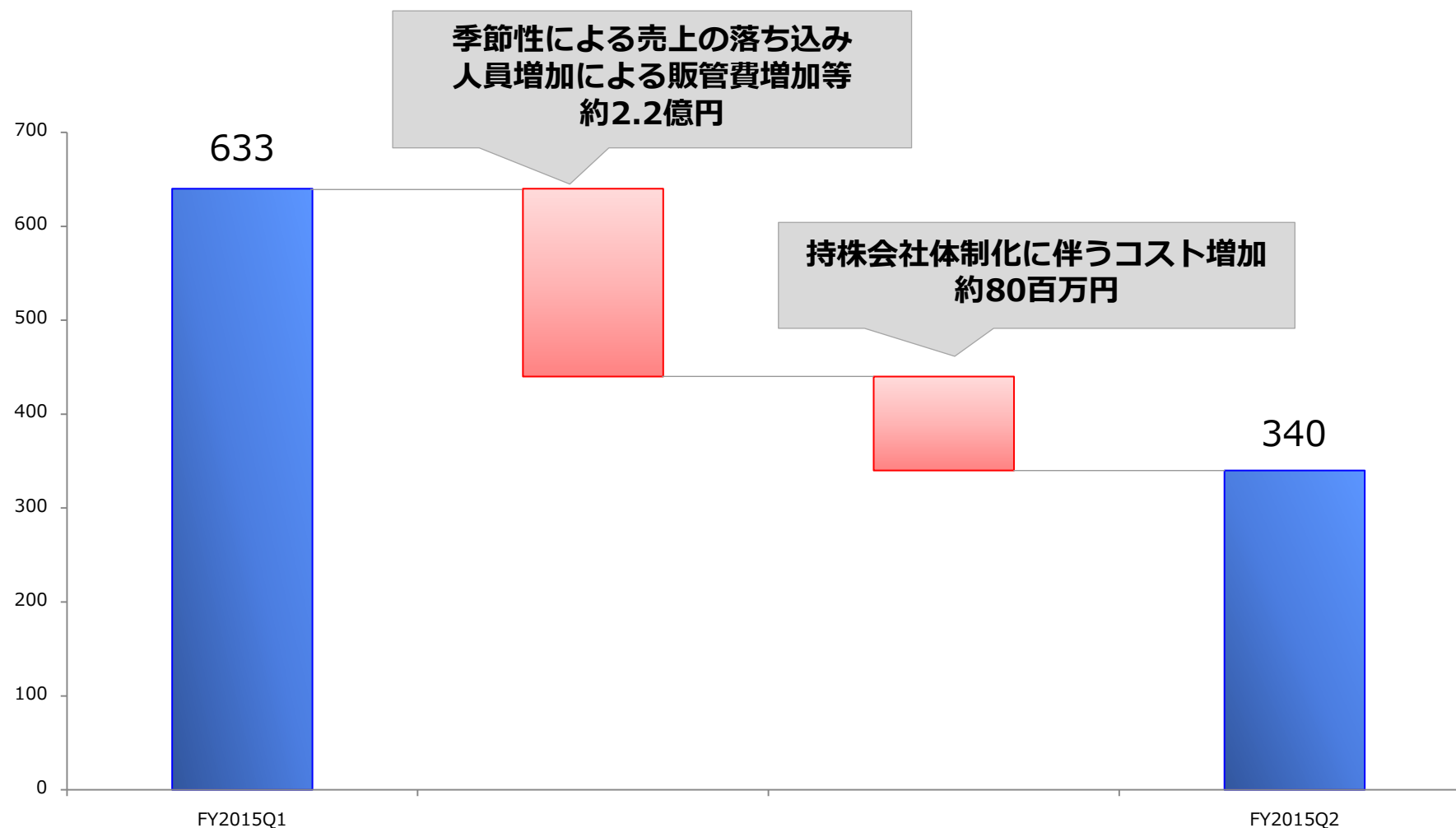
営業利益・営業利益率

案件の採算性改善による利益率向上
前年比営業利益+91.4%増



※FY2013Q1実績は、電通商流分を控除した金額となっております。

前Q比営業利益 減少要因サマリー



3.FY2015業績予想修正

3.FY2015業績予想修正

FY2015 上方修正

上期の進捗率高く、再び上方修正

- マーケティング事業の好調維持
- モバイルファクトリー株式売却

	年初 業績予想	前回(4月) 業績予想	今回 業績予想	前回差分	
売上高	69,000	70,000	70,000	—	—
EBITDA	2,600	2,650	2,650	—	—
営業利益	1,200	1,320	1,500	+180	+13.6%
経常利益	700	820	900	+80	+9.8%
当期純利益	200	260	300	+40	+15.4%

4.補足資料

4.補足資料

新三力年目標（2015年1月30日発表）

	FY2014	FY2015	▶	FY2017
	実績	予想		予想
売上高	66,984	69,000		90,000
EBITDA	5,505	2,600	投資育成除く 営業利益 1,360	4,800
営業利益	4,471	1,200	持分法関連 営業外費用 ▲500	3,500
経常利益	4,067	700		3,890
当期純利益	1,092	200	税務負担	1,680

ホットリンク関連除く
EBITDA : 2,400百万円

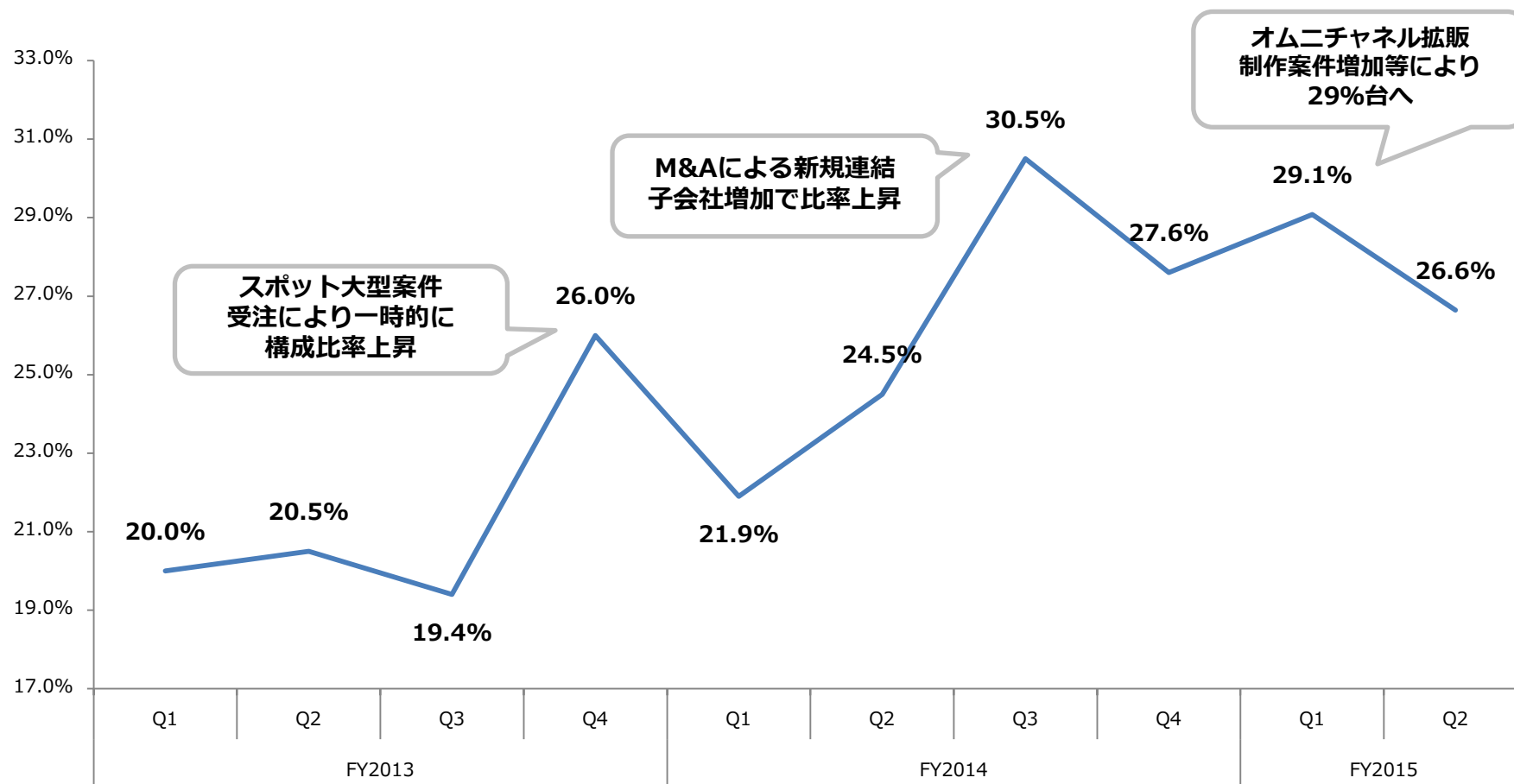
4.補足資料

連結貸借対照表

	FY2014末 時点	FY2015 Q1時点	FY2015 Q2時点	前年比	前期末比
流動資産	26,839	26,111	27,329	+1,218	+490
固定資産	12,596	11,874	11,633	▲241	▲963
資産合計	39,436	37,985	38,962	+977	▲474
流動負債	14,193	12,986	14,177	+1,191	▲16
固定負債	7,539	7,590	7,308	▲282	▲231
負債合計	21,732	20,577	21,486	+909	▲246
純資産合計	17,703	17,408	17,476	+68	▲227
負債・純資産合計	39,436	37,985	38,962	+977	▲474

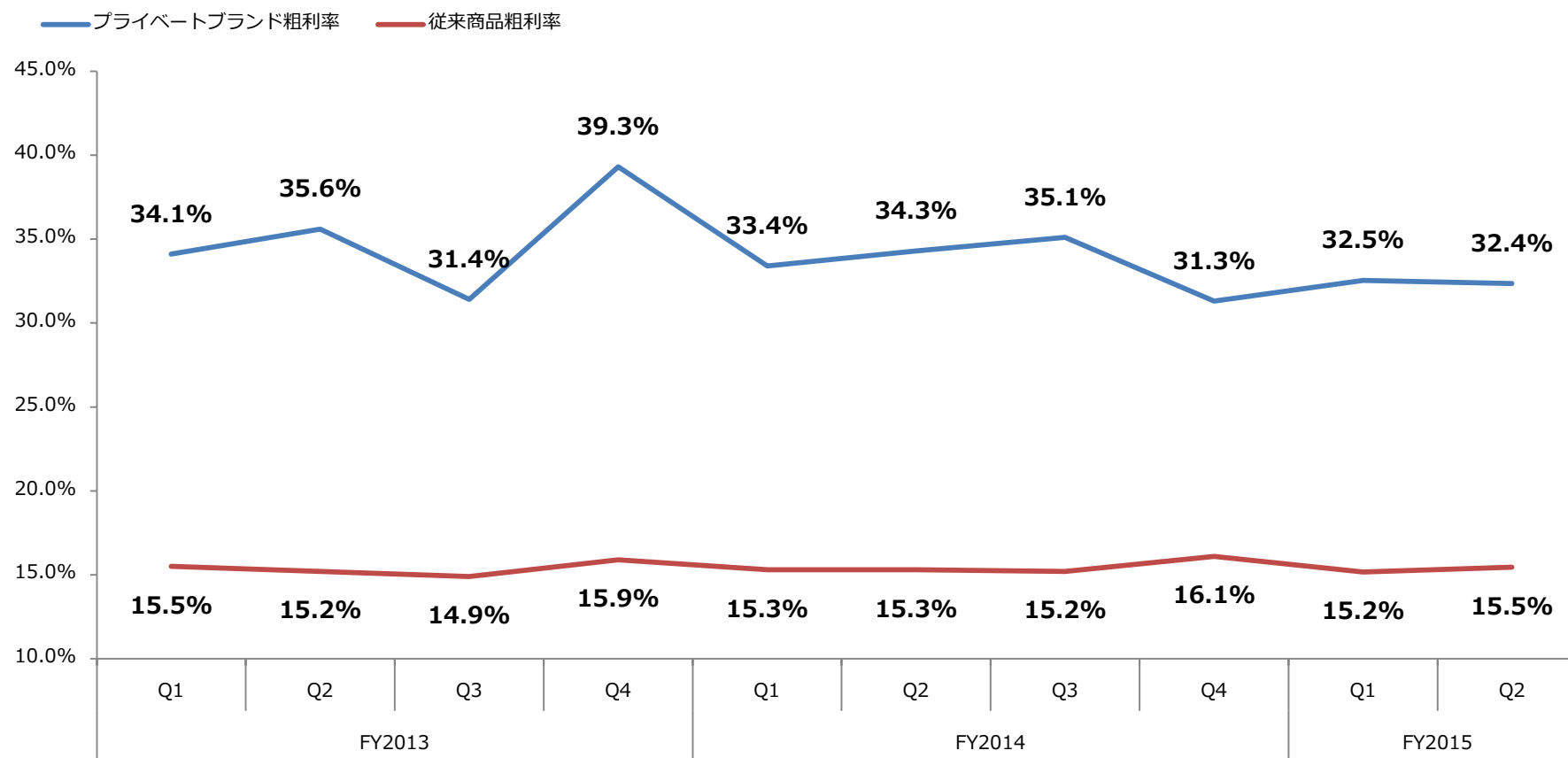
連結プライベートブランド 粗利構成比率

～連結プライベートブランド 粗利構成比率～
将来目標30%へ



4.補足資料

連結プライベートブランドと従来商品の粗利率の違い



4.補足資料

業種別実績 売上構成比率

業種	FY2013				FY2014				FY2015	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
金融	31%	31%	32%	31%	30%	31%	27%	30%	31%	30%
不動産	16%	13%	12%	12%	14%	11%	10%	11%	13%	10%
人材・教育	10%	9%	8%	10%	11%	12%	11%	11%	14%	13%
化粧品・美容	15%	21%	16%	16%	14%	15%	15%	13%	9%	15%
情報・通信	6%	5%	10%	11%	11%	11%	10%	11%	11%	8%
その他	22%	21%	22%	20%	20%	20%	27%	24%	22%	24%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

連結範囲 2015年Q2末時点

マーケティング事業

投資育成事業

	Opt Ventures 1号投資事業 有限責任組合

海外事業

その他

4.補足資料

主要グループ会社概要 2015年Q2末時点

社名	事業内容	持分比率	連結状況
オプト 	マーケティング事業	100.00%	連結子会社
クラシファイド 	クラシファイド広告の企画販売	66.01%	連結子会社
クロスフィニティ 	SEO関連事業並びにメディアコンサルティング事業	90.00%	連結子会社
ソールドアウト  <small>ベンチャー企業のネット販促サポーター</small>	中堅・ベンチャー企業向け広告代理	100.00%	連結子会社
エスワンオーインタラクティブ 	トレーディングデスク事業	100.00%	連結子会社
スキルアップ・ビデオテクノロジーズ  <small>VIDEO PLATFORM & INTEGRATION</small>	デジタルコンテンツ配信プラットフォームの提供事業	90.00%	連結子会社
コネクトム  <small>Innovating Omni Channel</small>	オムニチャネルソリューション事業	100.00%	連結子会社
サーチライフ 	ネット広告事業支援（運用代行、教育、事業コンサルティング）	(80.00%)	連結子会社
ライトアップ 	インターネット関連業務全般	40.00%	連結子会社
デジミホ  <small>the something, unobscured</small>	WEBマーケティングコンサル及びコミュニケーションメディア事業	40.00%	連結子会社
グルーバー 	スマートデバイスのネイティブ広告事業及びメディア（支援含む）事業	100.00%	連結子会社
Platform ID  <small>Open Data Platform Service</small>	データベース関連事業	51.00%	連結子会社
Consumer first 	データ解析プラットフォーム「C-Finder」を活用したデータ分析解析事業	100.00%	連結子会社
マルチメディア・スクール・ウェーブ 	IT-Web系に特化した技術者育成事業	(100.00%)	連結子会社
eMFORCE  <small>The Task Force of eMarketing</small>	韓国でのネット広告代理	90.58%	連結子会社
OPT America 	米国におけるコンサルティング事業、投資・アライアンス事業	100.00%	連結子会社
glocom 	インターネット広告運用事業	51.00%	連結子会社
オプトベンチャーズ 	VC事業、投資業務、株式公開アドバイス、経営情報提供サービス等	100.00%	連結子会社



株式会社オプトホールディング

東証一部：2389

<http://www.opt.ne.jp/holding/>

IRに関するお問い合わせ・各種取材のお申し込みは、
グループ経営企画室までお願い致します。
TEL：03-5745-3611 / ir_info@opt.ne.jp

<注意事項>

スライドに記載されている、株式会社オプトホールディングの現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。実際の業績は、これら業績見通しとは異なる結果があることをご了承ください。